

# 学習者の視点で 日本語をとらえ直してみよう

一橋大学 国際教育交流センター  
太田 陽子



# 本日の流れ

---

10:00-10:10      イン트로ダクション      (太田)

10:10-10:45      「文法」(8章・9章)を例に      (清水)

10:45-11:20      「ことばと社会」(15章)を例に      (柳田)

11:20-11:25      休憩 ー質問・コメントをチャットへ!

11:25-11:50      鼎談一事前にいただいた質問をもとに

11:50-12:00      Q&A 本日のまとめ

# 「日本語学」をめぐって



「日本語学の本を読み始めたけれど、難しくて途中で辞めた」



日本語教育に  
興味を持ち始めた  
学生

日本語学を“学ば  
されている”学生



「“音韻体系”とか、“統語構造”とか、“モダリティ”とか

なんか覚えることが多すぎてキツイ」

「日本語学の知識は、教えるときには役に立たない」



現職の日本語教師

もったいないなあ・・・

「学習者の視点」から日本語を見てみると・・・

学習者とともに  
学んでいく  
楽しさ

自分のことばを  
客体化して  
見直すきっかけ

効果的な  
サポート  
教材や現場の  
工夫に

# 本書の目的

日本語を「学ぶ対象」  
としている人

知識を「覚える」のではなく、「学習者の目」を借りながら、  
どうしてだろう、どうなっているのだろうと考えていくプロセス  
そのものを体験しよう!

日本語教育に役立つ項目に絞って、  
課題を通して日本語について考えるプロセスを体験しつつ、  
日本語学を概観する

# 目次と執筆者

日本語教育の現場と、学部・大学院の日本語学の授業の  
両方に携わってきた執筆者8名

みな「日本語学」をなんとか  
楽しく、わかりやすく伝えようと  
日々、格闘とした経験あり。

第1章	世界の中の日本語	太田陽子
第2・3章	音声・音韻	嵐洋子
第4・5章	文字表記	濱川祐紀代
第6・7章	語彙・意味	森篤嗣 中石ゆうこ
第8~12章	文法	清水由貴子 太田陽子 中石ゆうこ 小口悠紀子
第13章	文章・談話	小口悠紀子
第14・15章	ことばと社会	森篤嗣 柳田直美